

常滑市立常滑東小学校

派遣日時	令和6年10月22日（火） 14時45分～15時30分
対象者	小学6年生（176名）・教職員（10名）
外部講師	愛知県がんセンター 伊藤秀美 ・ 元若年者がん患者会 加藤那津
テーマ	私たちの生活と健康－「がん」について考えよう－
ねらい	学校全体で生活習慣の保持・改善を目的とした生活点検に取り組んでいる。随時啓発活動も行っているが、児童の理解は単発的な体への影響に留まり、長期的な視点には結びついていないように感じる。専門家から「がん」を中心とした生活習慣病について詳しく学び、将来を見据えて今の自分ができることや、自分や身近な人が罹患したときにできることを考える機会としたい。
実施内容	<p>【事前の準備・打ち合わせ等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンラインで三者打ち合わせを実施し学校や学年の実態や講演内容を共有した。 ・実施前アンケートの結果を講師にも送付した。児童の「がん」についての知識は表面的なものに留まっており、治療やその後の生活についても深めたいことを共有した。 ・講師が作成したPowerPoint資料のデータを事前にいただいて学校のパソコンを使用した。また、資料について、当日参加した保護者への配付は可としていただいていた。 ・講演を聞く中で気持ちが落ち着かなくなった場合は、別教室で経過してもよいこととし、講演前に養護教諭から児童へ伝えることを確認。 <p>【当日の概要】</p> <p>○伊藤秀美講師より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「がん」についての基本的な知識（発生機序など） ・「がん」の予防方法（がん検診・基本的な生活習慣） ・「がん」の治療方法（副作用や緩和ケアを含む） ・家族など身近な人が「がん」になったときにできること <p>○加藤那津様講師より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「がん」の体験談（罹患前後の生活や考え方・「私のチーム」について） ・「がん」になって気づいたこと
成果・感想	<p>【成果と児童の感想】</p> <p>実施後の児童の感想より、「実際にがんになっても、自分らしい生活を送ることができると思った。それでも、がんになってしまったら生活は不便なことが多いだろうから、生活習慣を見直していきたいと思った」「実際にがんになっている人の体験を聞いてみて、がんになっても元気でいられるよう努力していて凄いと思った。もし自分ががんになってしまったときは、同じように自分にできることを精一杯頑張ろうと思う」と、がんを予防しようとする意識や、罹患後も自分らしく生きたいと思う気持ちの高まりがうかがえた。</p> <p>実施前後のアンケートにおいても、「がん検診を受けられる年齢になったら、検診を受けてみようと思う」という質問に対し、「そう思う」と回答した児童は66.8%→76.1%となっており、予防への意識の高まりが表れていた。また、「がんになっても生活の質を高めることができる」という質問に対し、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した児童が39.9%→65.3%と大幅に上昇していたことから、現在も「がん」と付き合いながら自分らしさを大切に生活している講師の姿が児童に響いたようであった。</p> <p>また、「がんと健康について、まずは身近な家族から語ろうと思う」という質問に対し、「そう思う」と回答した児童が50%→61.9%へと上昇しており、児童の感想の中にも「もし、家族ががんになってしまったら、自分が生活をサポートできるようにする」「このお話で『がん』の知識が増えて、家族や自分、友達を守るために役立てたいと思った」と、自分だけでなく周りに視野を広げて「がん」を考える姿を育てることができた。</p> <p>【今後の取り組み】</p> <p>実施後は保健だよりを通じて内容を保護者へも周知する。「生活習慣に気をつけると病気のリスクを減らすことができる」ということが児童にとって最も必要な知識であるため、次年度以降も同様の機会を設けていきたい。</p> <p>【当日の様子】</p>
	

常滑市立大野小学校

派遣日時	令和6年11月20日（水） 14時45分 ～ 15時30分
対象者	小学4・5・6年生（113名）・教職員（10名）
外部講師	中京病院 がん看護専門看護師 中村 啓子
設定場面	第2回 学校保健委員会
テーマ	「がんについて正しい知識を身につけよう」
ねらい	専門の方からお話を聞くことで、正しい知識、予防法、がんとの向き合い方を理解し、今の自分の生活を振り返ったり自分と他の人の命を大切にしたりする心を育てる。
実施内容	<p>【事前の準備・打ち合わせ等】 8月28日(水)13:30～14:00中京病院で実施日時の確認、事前事後アンケートについて配慮の必要な児童の把握と対応、当日必要な物品や会場までの移動手段、講師料交通費、実施内容について打ち合わせを実施した。</p> <p>【当日の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 あいさつ(保健主事) 2 児童保健委員会発表 3 講演「がんについて正しい知識を身につけよう」 4 学校医・歯科医・薬剤師の先生から指導助言 5 学校長あいさつ 6 学校保健委員会後、アンケートの実施と感想記入
成果・感想	<p>【成果】 実施後、「がんの話を知ることは健康な生活を送るために役立つ」に「そう思う・どちらかといえばそう思う」と答えた児童が91%から96%に増える等、すべての項目で理解がすすんだ結果となった。特に、事前アンケートでがんの治療が「手術だけではない」と答えた児童の割合が51%から81%に増えた。また、「将来がん検診を受けようと思う」と答えた児童が57%から81%に増えていた。また、「講師の先生の話を経後の生活に生かしたい」と答えた児童は100%だった。</p> <p>【今後の取組予定】 6年生の保健学習「病気の予防」でがんについて学習するが、今回学んだことを活用していきたい。また、「がん」という病気を通して今の生き方を振り返る機会を今後もつくっていきたい。</p> <p>【感想・写真等】 「がんは早く見つければ9割の人が治ると聞いて、今の治療技術はすごいなと思った」「親にがん検診に行けって言う」と早期発見の大切さに気づいたり、「運動をしっかりしたり、好き嫌いなく食べたり、睡眠をしっかりとしてならないようにしたいです」と予防のため自分でできることをしようとする気持ちが書かれていた。また、「がんになった人も気持ちよく過ごせるようにしてあげたいと思った」とかかった人への気持ちを書いている児童もいた。正しい知識だけでなく、他の人の命も大切にしようとする気持ちが育ったと思う。</p> <div style="text-align: center;">  </div>